

# 下野市体育施設等長寿命化計画（概要版）

## 1. 体育施設等の長寿命化計画の背景・目的等

### 計画の背景と目的

- ・市内の体育施設等は10棟が築年数30年、12棟が20年を超えており、老朽化が進んでいる。
- ・従来の事後保全型から計画的な点検、修繕を行う予防保全型に転換する必要がある。



より良いスポーツ環境の確保とともに、施設のトータルコストの縮減と予算の平準化を図る「下野市体育施設等長寿命化計画」を策定

### 長寿命化の方針

- ・「予防保全型」の管理が必要となることから本市体育施設においては、築20年で大規模改造を行い、築40年で長寿命化改良を行う。
- ・便所等は、屋外のため築20年で長寿命化改良、築40年で改築を行うこととする。
- ・RC造、S造は、建て替えまでの目標耐用年数を約80年と設定する。

### 計画期間

30年間の長期方針及び今後10年間の具体的な整備計画を策定。 ※ 社会情勢や教育環境の変化等に応じ、原則10年ごとに計画を見直す。

## 2. 体育施設の実態

### 体育施設の老朽化状況の実態

「長寿命化計画策定に係る手引」「長寿命化計画策定に係る解説書」に基づき、「長寿命化」もしくは「改築」の判定する。

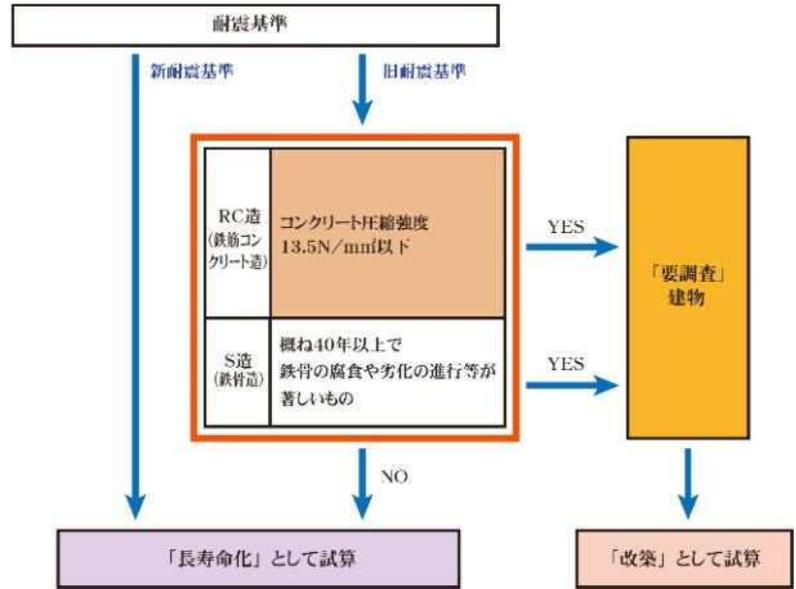
#### 調査内容

現地調査を実施し、屋上及び屋根、外壁、内部仕上げについては目視状況により、電気設備、機械設備については部位の経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価する。



今回の構造躯体の調査結果では、全ての体育施設等において健全であり長寿命化が可能であることが確認された。  
構造躯体以外の部分では、全体的には概ね良好となるが、C、D判定の修繕計画を検討することが必要となる。

#### ・長寿命化判定フロー



### 建物情報一覧表

□: 築30年以下    □: 築30年以上    基準 2020    A: 概ね良好    C: 広範囲に劣化  
E: 部分的に劣化    D: 早急に対応する必要がある

通し番号	施設名	建物名	用途区分		建物基本情報				構造躯体の健全性					構造躯体以外の劣化状況評価								
			建物種別	建物用途	構造	階数	延床面積 (㎡)	西暦	築年数	耐震安全性			長寿命化判定		屋根上	外壁	仕上部	設備電気	設備機械	健全度 (100点満点)		
										基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm)							鉄骨等の腐食状況	試算上の区分
1	石橋体育センター	体育館	その他	体育館	RC	2	2,115	1978	42	旧	済	済	H27	31.8	-	長寿命	C	B	C	A	A	65
2	南河内体育センター	体育館	その他	体育館	RC	2	1,214	1976	44	旧	済	済	H28	31.6	-	長寿命	B	C	C	A	A	58
3	国分寺聖武館	体育館	その他	体育館	S	1	909	1977	43	旧	済	済	R01	-	問題無し	長寿命	A	B	A	A	A	93
4	石橋武道館	武道館	その他	武道場	S	1	1,148	1996	24	新	-	-	R01	-	問題無し	長寿命	A	A	B	A	A	91
5	南河内東体育館	体育館	その他	体育館	S	1	827	1981	39	旧	済	済	R01	-	問題無し	長寿命	C	B	B	A	A	78
6	スポーツ交流館	講堂等	その他	その他	RC	2	743	1981	39	旧	済	済	R01	33.0	-	長寿命	B	B	B	C	B	70
7	国分寺B&G海洋センター	体育館	その他	体育館	S	1	726	1983	37	新	-	-	R01	-	問題無し	長寿命	A	A	B	B	B	84
8	国分寺武道館	武道場	その他	武道場	S	1	509	1975	45	旧	済	-	R01	-	問題無し	長寿命	C	C	C	C	D	36
9	南河内武道館	武道館	その他	武道場	S	1	270	1979	41	旧	-	-	R01	-	問題無し	長寿命	C	C	C	C	C	40
10	石橋弓道場	弓道場	その他	その他	W	1	330	2003	17	新	-	-	R01	W造	-	長寿命	C	B	B	A	A	78
11	国分寺静思館	弓道場	その他	その他	W	1	198	1987	33	新	-	-	R01	W造	-	長寿命	C	C	B	B	B	62
12	南河内東部運動広場(便所)	便所	その他	その他	RC	1	18	2013	7	新	-	-	R01	-	-	長寿命	A	B	B	A	A	84
13	五千石球場(便所等)	便所	その他	その他	RC	1	25	1992	28	新	-	-	R01	-	-	長寿命	C	A	B	B	B	79
14	大松山運動公園(便所等)	便所	その他	その他	W	1	163	2018	2	新	-	-	R01	W造	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
15	国分寺運動公園(便所等)	便所	その他	その他	RC	1	96	2003	17	新	-	-	R01	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	100
16	旧国分寺西小学校体育館	体育館	その他	体育館	S	2	821	1985	35	新	-	-	R01	-	問題無し	長寿命	B	C	B	B	B	65

### 3. 体育施設の目指すべき姿

スポーツを楽しめる環境づくり  
すべての市民が生涯にわたりスポーツ活動を楽しむ場を提供することで、心身の健全な発達や健康の保持増進に寄与し、活力あるまちづくりを目指す。

各種競技に対応できる施設整備  
利用者の安全性に配慮するとともに、将来的な利用動向を考慮に入れながら、市民のスポーツに対するニーズにあう施設の整備を目指す。

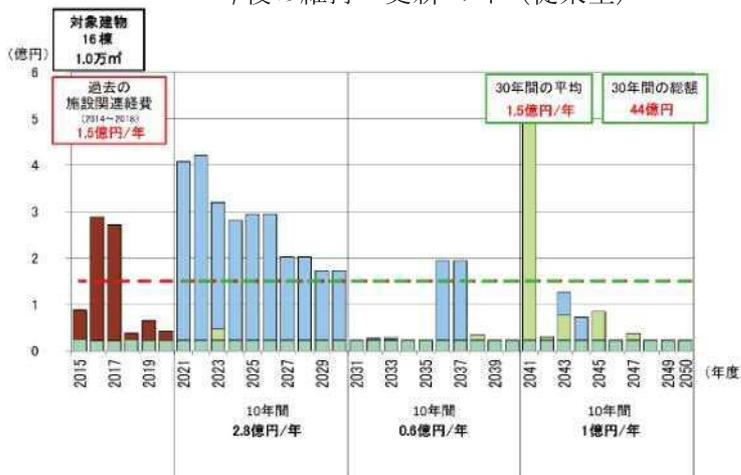
地域拠点としての施設整備  
地域特性や地域住民の意見等を踏まえながら、市民のニーズに対応した施設の改修・整備を図ることを目指す。

### 6. 長寿命化の実施計画

#### 長寿命化によるコスト試算の比較

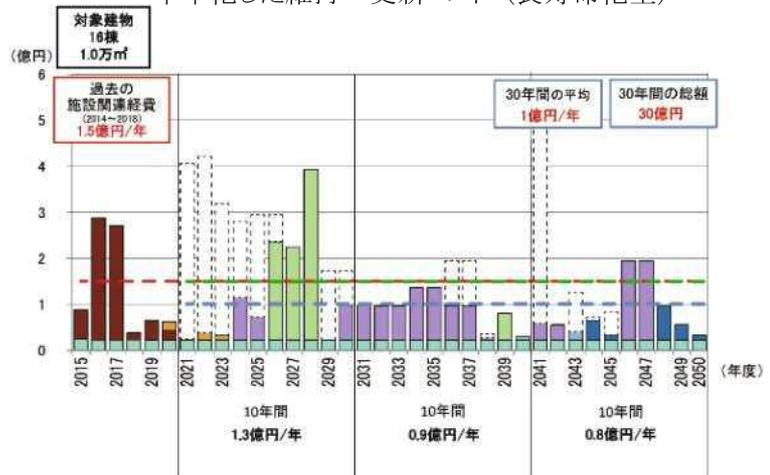
・従来型の建て替え中心の更新を行った場合のコストと長寿命化型の更新を行った場合のコストを比較する。

今後の維持・更新コスト（従来型）



- ・ 30年間の総額44億円
- ・ 年平均1.5億円

平準化した維持・更新コスト（長寿命化型）



- ・ 30年間の総額30億円
- ・ 年平均1.0億円

平準化した長寿命化型は従来型と比較して約32%のコスト削減が可能となる。

■ 施設整備費 (修繕維持費含む) ■ 改修予定 ■ 大規模改造 ■ 長寿命化改良 ■ 部位修繕 ■ 改築 ■ 光熱水費・委託費 □ 縮減費

--- 過去の施設関連経費の平均ライン --- 従来型の平均ライン --- 長寿命化型の平均ライン

### 7. 長寿命化計画の継続的運用の方針

#### 情報基盤の整備と活用

施設基本情報や工事情報、修繕履歴情報、各種点検情報を更新しながら、継続的な施設管理に活用できるよう一元管理する。

#### 財源の確保

国の補助事業や有利な地方債を積極的に活用し、財政負担の低減を図ることとする。

### 8. 総評

市内体育施設等は、10施設が築30年を経過するなど老朽化が進み、施設の安全性の確保及び効率的な修繕・更新等について、長寿命化計画に基づき、今後の維持・更新コストを削減・平準化のうえ実施していく必要があります。

なお、今後の方針として、機能の重複が見られる市内体育施設等については、地域のニーズや利用状況、将来における必要性などを勘案の上、施設の在り方検討により、類似する施設等の統廃合や諸室機能の見直し等を行い、長寿命化計画による効率性をさらに高めていくこととします。